

団体基礎情報		
団体名	ふりがな	せいねんかいかいきょうりょくたいやまぐちけんおーびーかい
	青年海外協力隊山口県OB会	
団体所在地	郵便番号	754-0002
	住所	山口県山口市小郡明治一丁目10 - 14
主な活動地域	山口県	

外国ルーツ受益者を対象とした自団体の現在の活動と課題について		
団体による外国ルーツ支援活動の実績・成果 （400 字以内）	当会では2021年3月から外国にルーツをもつこどものための日本語教室を開始し、放課後時間に6会場と個別指導、オンラインで、週1回のペースで日本語及び教科学習の支援を行ってきた。学校現場において、外国ルーツの子どもと保護者への関わりが不慣れな場合、実務的な相談窓口がないため、当会のスタッフが指導内容の助言や保護者とのやりとりをサポートする事例もある。いくつかの事例に対応する中で、高校進学相談会、小学校入学前のプレスクールなど、日常的な指導だけでなく対応した方がいい内容を事業化してきた。また、日本語指導だけでなく、発達障がいや不登校、経済的困窮などの状況が重なっている家庭では、学校の教職員と保護者とのやりとりを支援し、行政機関や医療機関などへの相談などのサポートも行い、家族を含めた包括的な関わりを行っている。	
	団体の外国ルーツ支援において課題だと感じていること（課題感が強いものから順に記載）	
分野全体としての課題	課題	詳細
	日本語の理解が十分でなかったり、日本の制度を知らないことにより、必要な情報を得られない	日本語の理解が十分でなかったり、日本の制度を知らない、自国のネットワークの中でのやり取りに終始してしまうことなどにより、必要な情報を逃してしまったり、支援が受けられなかったりする
活動地域の課題	① 支援団体が少ない	国際交流団体はあるが、多文化共生に関わるNPOが少ない。また外国ルーツの子どもに特化した支援を行う団体は県内では他に1団体しかない
	② 子どもだけでなく、家族も含めた支援が必要な家庭がある	生活困窮や不登校、発達障がいなど、日本語や学習支援だけではない様々な対応が必要な家庭がある。経済的な余裕のある家庭は少なく、受益者負担が発生すると支援を利用しないという選択をする家庭も多い
活動地域の課題	課題	詳細
	外国人支援の経験のある関係機関が少ない	学校、行政などでも外国人の支援を直接経験した担当者は少なく、直接的な相談窓口もないため、現場は常に試行錯誤しながら受入れを行っている状態にある
活動地域の課題	① 散在地域であるため具体的な支援策を立てにくい	支援対象者が少数であり、かつ移動も多いため、1家庭の状況に左右されることも多く、事業として継続しにくい
	② ライフサイクル全体を見据えた支援体制がない	外国ルーツの子どもというと数年で帰国する留学生の子が多かったため、進学や就職の前例が少なく、支援経験が蓄積されていない

活動支援プログラム参加について	
団体の組織上・活動上の課題*（400字以内）	
当会は元々青年海外協力隊事業の同窓会組織であり、その活動のひとつとして外国にルーツをもつこどものための日本語教室を開始した。当初は母体組織の基盤を活用することで、行政から協力や寄付者の獲得に成果を得ることができてきた。活動が広がるにつれ、行政で対応できていない事業の施策化や他市での支援体制構築など次に必要な手立てを検討する中で、県域での外国ルーツの子どもの支援に関する中間支援としての立ち位置を目指すという想定も出てきている。それに向けて、現在の専従者のいない脆弱な人員体制や財政基盤、政策提言に向けた調査等の知識、責務に耐えうる組織のあり方を定めていく必要がある。	

活動支援プログラムで受けたい支援内容		
優先度		具体的なご要望があれば
2番目	組織運営支援	県域の中間支援的な役割に見合う組織体制と法人格の検討
3番目	社会的インパクト評価支援 事業実施支援	行政への政策提言などにおいて、必要な数的指標や中長期的に見た社会インパクトの整理を行いたい
1番目	広報・ファンドレイジング支援 つながりづくり支援 その他	広報や多様な属性との新たな関係性構築により、当会の活動に直接的に関わる人やスタッフの知り合いから、ビジョンへの共感や新たな関係性の構築などによる寄付者の重層的な広がりを目指したい

活動支援プログラム終了後について	
本活動支援プログラムへの参加から上記の想定を実現した場合の短期・中期・長期アウトカム（事業や団体の活動の成果）を記入してください。	
短期アウトカム（成果）	今後の中間支援的な役割に必要な組織体制、中長期計画、評価指標、広報手法が定まる。他市への展開に向けて、各市のキーパーソンや市担当課、関係団体の把握と単発の事業を通じた関係性づくり、地域の実状に合わせた支援体制の立ち上げに向けたロードマップを作成する。
中期アウトカム（成果）	県域の中間支援として、他市の支援体制確立に向けた働きかけにより、地域の実状に合わせた支援体制が他市で生み出される
長期アウトカム（成果）	山口県内どのエリアに住んでいても同じレベルのサポートが受けられる、散在地域としての支援体制が県内13市において構築される。実働する